

「分光法シリーズ」発刊のお知らせ

当学会では、2013年の公益法人認定を機に英名略称「SpSJ®」を定め、それにともない制定したロゴマークを付した新しいシリーズ本を出版することと致しておりましたが、このほど榊講談社サイエンティフィック（下記にてKS社と略す）から「分光法シリーズ」を発刊する運びとなりました。

皆様ご存知の通り、分光学は、電磁波（光）と物質の相互作用を介して物質の構造や性質を解き明かすという基礎学術の分野として、より精密、より高感度、より高速を目指して大きく発展してきました。一方で、分光学は、人々の安全・安心ならびに健康や高度な産業を支える先端的な計測技術・装置の基盤となる技術を社会に提供してきました。そして、分光機器やレーザー光源、解析装置などの著しい進展とも相まって、いまや従来の物理学や化学の分野の枠を越えて、その応用分野は産業分野から生命科学そして医療や宇宙にまで著しく拡大しています。

本シリーズは、このような進展著しい分光学に対する学術分野ならびに産業界からの切実なニーズに応えるべく企画されました。各巻では、現代に見合った新しいコンセプトを盛り込みつつも、次のような編集方針が貫かれています。すなわち、

- (i) およそ20年は陳腐化しない内容とする。
 - (ii) 研究に取り組む者が最初に手に取るべき教科書とする。
 - (iii) 原理から応用までを解説する。応用については概念を重視する。
 - (iv) 刊行時点での一過性のトピックスを取り上げることはせず、すでに確立している概念・手法を解説する。
 - (v) 付録の充実を図り、日々密に携えて活用される指針書とする。
- などです。

新シリーズは「分光法シリーズ」と名付け、当学会がその内容に責任をもって企画・編集し、会員らが執筆にあたります。本シリーズは、大学院修士課程以上の研究者や企業の専門職層を対象とし、分光法そのものを専門とする読者だけでなく、それを利用する広範な科学技術分野の研究者にも役立つ内容を目指しています。

本シリーズが社会的要請に合致したものとして受け入れられ、わが国の科学の発展と産業競争力の向上に資するべく、遍く活用されることを願うものであります。

（文責：出版広報委員長鈴木榮一郎，前会長緑川克己）

記

1. 出版物の名称・仕様等の内容

- ・分光法シリーズ1 ラマン分光法（浜口宏夫・岩田耕一編著；平成27年3月25日発刊）A5版 222頁 4200円
- ・分光法シリーズ2 近赤外分光法（尾崎幸洋編；平成27年3月23日発刊）A5版 286頁 4500円
- ・分光法シリーズ3 NMR分光法（阿久津秀雄編；平成27年夏発刊）A5版 約310頁 約4700円（いずれも予定）
- ・分光法シリーズ4以降も続々企画（内容未公表）

2. 事前購入における会員特典は10%引き、送料無料です（部数制限はありません）。

3. 申込用紙等は最新の学会ホームページや分光研究をご参照ください。

尚、大よその手順は下記の通りとなります。

- (1) 会員各位から学会事務局あてにご注文ください。
- (2) 学会からKS社に注文内容を連絡します。
- (3) KS社から、KS社送料負担にて、会員に書籍を発送頂きます。

4. 入金方法

振込は以下の口座をお願いします。

郵便口座 00150-3-173303 公益社団法人 日本分光学会

郵便局に備え付けてある「払込取扱票」（青色）をご利用願います。払込手数料は申込者の負担とさせていただきます。

入金時は、払込取扱票の通信欄に必要事項（注文内容）を記入し、ご依頼人欄には住所（発送先住所）、氏名、電話番号の他に会員番号を明記してください。

以上